

常任委員会等における質問方法の見直しに係る協議事項について

	協議事項	自民党	民主党	公明党	共産党	未来創造ちば	市民ネットワーク	みんなの党	無所属
	発言時間に制限を設けるか。	発言時間に制限を設けないのであれば、一問一答方式を導入しない。	設けない	設けない	設けない	設けない	設けない	設けない	設けない
1	発言時間を制限するルールは設けないが、委員として守るべき事項の整理や心得を設けるか。		運営上の問題も生じるため、先例集に載せるべきではないが、心得やルールとしての共通認識を作る。 60分を上限とするのは異論はないが、20分では合意できない。 また、20分でも議題にそぐわない発言もあり、20分、30分の上限ではなく、60分くらいの中で委員長が適否を判断しスムーズな運営をしてもらいたい。	委員長の議事運営に関係なく発言する状況もあるので、先例集の文言は、「委員長の議事進行に協力する」、「議事の進行に十分配慮する」などとし、発言時間については、文章にしない申し合わせとして30分以内を目途とする。	明文化せずモラルということに対応する。議会の流れを生かしながら十分に議論できるようにすれば同意できる。	共通の認識を作る。 60分というと60分発言できるような権利ともとられかねないので、合意形成できるのであれば書きこまないほうが良い。	設けない	設けない	基本的には申し合わせ事項として良い。 委員長の議事進行に時間も含めて協力すると明記し、委員長が60分で終わらせる旨の発言をすれば良い。 また、市政を二分するようなテーマは60分の制限をはずし議論すべきで、これを委員長が判断する。